



布施だより

《 平和を語るとき ～長野上水内教育課程研究協議会から～ 》

10 月 21 日 (火) に長野上水内中学校教育課程研究協議会が教職員の研修の機会として、長野・上水内の各中学校を会場に開催されました。

本校は「総合的な学習の時間」の研修会場では 36 名の他校の参観の中、3 年 5 組の生徒諸君が授業に臨んでくれました。授業の題材は「平和を願う人々の願い」、主眼は「戦争と平和について考えてきた生徒が、戦争に関する新聞記事の内容をグループの友に伝えたり、平和を願う人々の思いを知ったりすることを通して、平和のために自分が大切にすることを考えることができる。」でした。

生徒達は「なぜ知らぬ松代大本営 外国人記者はどう見た」「棄てられた民 残された記憶」「調査続ける長野俊英郷土研究班」「山本住職の半生～肉親捜しに道開く～」の 4 本の記事から、1 本を選び、<記事に載っている人の伝えたい思い>と<思いを知っての感想>を伝え合い、シェア共有し合います。各々 4 人のグループ学習は、各自が選んだ記事から<思い>を掬い上げ、そこから自分の考えを持とうとします。生徒達は丁寧に記事からの文章を引用してきます。引用することで<思い>を自分の言葉に置き換えようとしています。ここからが追究の醍醐味、<思い>をつぶやき合うのです。ここで重要なのは、学び合う信頼関係が築かれていたことでした。だからつぶやき合えるのでした。

そして、そこからが思考を JUMP させようとする授業者の先生の手立てが入ります。<中国に恩返し・防風林作り～未来の地球のために、隣国は大切な支えになる～>の記事が示されることとなります。入手が難しくなりつつある資料を入手し、その裏付けにも確たる考えで与える教科会の裏付けの強さです。

生徒は考えます。鉛筆を握ります。けれど書けない。何度も何度も逡巡がある、これがとてもいい。生徒の中で何かが、化学変化が起こっている瞬間ですね。「・・・14 歳で満州へ行って (鉛筆が止まります) その後の (止まります。さらに、この部分消して) 2 年後に (記事を読み直します。鉛筆が止まります。その後、一気に書き進めます。) その地に根づくこととなります。それ以後、土地を安価に借りたり、低賃金で労働を課したりして、現地の方と関わりが薄かった日本人を助けてくれた地元の人はとても優しい。その思いを忘れずに今の私たちがどういう恩返しができるのか考えたいと感じました。」

ここでもしっかりと引用することで、「思い」に触れようと願う追究姿勢が伝わってくるのです。そして、青年らしい未来志向で国際人として生きていこうとしている考えが伝わってきます。

授業構想全体を通して<人の思い>の追究を通して、目指す生き方を見いだしていこうとする態度が穏やかにそしてじっくりと育とうとしている場面でした。



《 今後の部活動運営について ～県中学生期スポーツ活動指針を受けて～ 》

「長野県中学生期スポーツ活動指針」を受けて、本校の部活動運営方針をお伝えします。

夏休み前の保護者アンケートや生徒諸君の声を参考に、部活動顧問会・部活動担当者会・職員会議等で検討を重ねてきた方針になります。この冬のシーズンを試行期間として、春頃に改めてご意見を伺う機会をもち、改訂を重ねていこうと考えています。

11月1日からの試行になります。ご協力、よろしくお願いいたします。また個々の部活動の対応については部活動ごとに事情がありますので、各担当顧問にお聞き願います。

1 活動時間

(1) 朝部活について（縮小して実施、日数及び時間）

- ① 開門時間を7時とする。（それ以前には登校しないようにしてください。）
- ② 月曜日ともう一日の朝をノー部活とする。（もう一日は、各部ごとになります。）

(2) 放課後の活動について

- ① 月曜日をノー部活デーとする。
- ② 活動時間（年間計画）
 - 4月～8月……………18:15(18:30 完全下校)
 - 9月……………17:45(18:00 完全下校)
 - 10月1・2日……………17:15(17:30 完全下校)
 - 10月3日～31日……………17:00(17:15 完全下校)
 - 11月……………16:45(17:00 完全下校)
 - 12月……………16:25(16:40 完全下校)
 - 1月……………16:45(17:00 完全下校)
 - 2月3日～16日……………17:00(17:15 完全下校)
 - 2月17日～3月……………17:15(17:30 完全下校)



<完全下校時間>

後片付け、更衣をする時間も含め、この時間には昇降口を出て、下校する時間とします。

*大会10日前は30分間の延長を認めます。
(係で一覧表を作成し、職員会で承認を得る。)

③ 冬季の部活動

冬季（11月～3月）は、年間計画の活動時間後から、週に2日を限度として18時30分完全下校とする部活動を行うことができる。但し、保護者会の理解を得て、送迎等のお願いが可能な場合のみ行うことができる。

<活動例>

11月	12月	1月	2月3日～6日	2月17日～3月
通常の活動時間 16:45 終了	通常の活動時間 16:25 終了 16:40 下校	通常の活動時間 16:45 終了	通常の活動時間 17:00 終了	通常の活動時間 17:15 終了
17:00 下校	冬季の活動時間 16:40～18:15	17:00 下校	17:15 下校	17:30 下校
冬季の活動時間 17:00～18:15		冬季の活動時間 17:00～18:15	冬季の活動時間 17:15～18:15	冬季の活動時間 17:30～18:15
18:30 完全下校	18:30 完全下校	18:30 完全下校	18:30 完全下校	18:30 完全下校

*冬季の活動時間については、外部活も入れて体育館を使用する日を割り当てる。但し、外部活は外で活動が可能な場合は、外での活動も可とする。（下記<体育館のローテーション（冬季11月～3月）>を参照）

*冬季の活動時間は、原則として学校での活動とするが、やむを得ず(競技の特性などおいて)校外の場合は学校長の許可を得て活動を行うこと。

(3) 休日の部活動について

- ① 練習は、1日練習(午前と午後をまたぐ練習)は原則禁止。土日の二日間行うことも原則禁止とする。
- ② 練習試合や試合等の参加により、土日の両日活動する場合は休養日を平日に1日設定すること。（月曜以外に）

(4) 社会体育について

- ① 平日の社会体育は、部活動に一本化していく。
- ② 休日の社会体育は、原則として部活動に一本化していく。

<体育館のローテーション（冬季11月～3月）>

	月	火	水	木	金
西体	男子テニス	男子バスケット 女子バスケット	陸上 サッカー	男子バスケット 女子バスケット	陸上 女子テニス
東体	野球	男子バレー 女子バレー	女子テニス ソフト	男子バレー 女子バレー	野球 ソフト

*他の部と調整し、週1日 体育館を全て使用することもあります。

《 秋の文化活動に、スポーツ活動に収穫の時です！ 》

- ＜県書道展入選＞ 1年 渡利康生さん 瀧澤拓巳さん
2年 齊藤あやみさん 高橋舞さん 早川智也さん
3年 島田結衣さん



＜青少年健全育成作品コンクール＞

- 優秀賞 3年 山岸思実さん 『伝えたい言葉』
優良賞 3年 杵渕悠里さん 『いじめ～人を変えてしまうもの～』
3年 中島菜都美さん『今』

＜陸上競技部＞ 県中駅伝大会 男子 71位 女子 93位

＜男子バスケットボール部＞ 1回戦 対櫻ヶ岡○79対49 準々決勝 対北部○62対47 1～4位決定リーグ

対川中島 ●17対81 対三陽●38対63

対若穂 ○51対45 市大会第3位北信大会へ

＜女子バスケットボール部＞ 1回戦 対広徳○53対31 準々決勝 対若穂●39対78 5～8位決定リーグ

対豊野●38対45 対裾花●37対39 対柳町○65対22

市大会第7位北信大会へ

＜男子ソフトテニス部＞

【団体戦】北信ベスト8

【個人戦】山口智司、宇佐美泰成さんペア、北村太陽・神林優太さんペア
県大会へ

＜女子ソフトテニス部＞

【団体戦】予選リーグ惜敗。

【個人戦】赤澤瑠美・風間愛梨さんペア 県大会へ

＜バドミントン部＞ 【団体戦】第1位

【個人戦】シングル第2位 水上沙蘭さん 第3位 田中愛さん

【団体戦】ダブルス第1位 太田捺美香・岡村彩里さん

いずれも北信大会へ

～
詩をひとつどうぞ・・・

＜ ある日 ある時 ～黒田三郎～ ＞

秋の空が青く美しいという
ただそれだけで
何かしらいいことがあるような気がする
そんな時はないか
空高く噴き上げては
おなしく地に落ちる噴水の水も
わびしく梢をはなれる一枚の落葉さえ
何かしら喜びに踊っているように見える
そんな時が



晩秋の穏やかで暖かな陽射しをもうしばらく楽しみたい日々が続いています。